

研究実施のお知らせ

2025 年 6 月 17 日 ver.1.2

研究課題名

菌血症患者の年度推移 多施設研究

研究の対象となる方

2019 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日に血液培養で陽性となった菌血症患者さんです。

研究の目的・意義

菌血症は頻度の高い感染症で毎年多くの患者さんがご入院されています。本研究では、当院においてどのような微生物の検出頻度が高いのかに加え、頻度の高い特定の微生物（大腸菌、黄色ぶどう球菌、緑膿菌など）の感染症について、その診療実態を調査します。各病院の状況を把握、比較することで菌血症治療への介入方法の創出に寄与する可能性があります。

研究の方法

当院で検出された血液培養陽性となった患者さんの臨床的特徴、微生物を調査し、その情報を電子カルテを用いて情報収集をします。

臨床的情報：年齢、性別、併存疾患、血液培養採取時の重症度（Pitt bacteremic score）、併存疾患（心疾患、冠動脈疾患、COPD、腎機能：正常、慢性腎不全、透析患者、悪性腫瘍、慢性皮膚疾患、HIV、糖尿病、28 日以上ステロイド使用歴、糖尿病、肝硬変、アルコール飲酒の有無、喫煙の有無、入院中の外科手術、人工関節、人工血管の有無）、原因微生物、推奨した治療内容、治療期間、推奨治療への受諾率、暫定診断、最終診断などです。

集計データはロック機能のついたエクセルファイルで保存し、手渡して各研究参加機関から研究代表者へ提供します。集計データは研究結果の最終公表後 10 年後まで保管し、その後データは消去します。

研究の期間

2025 年 8 月 25 日～2028 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。

研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究代表者：

島根大学医学部附属病院 感染制御部 羽田野義郎

共同研究機関

[研究機関]	[研究責任者]	[研究機関の長]
島根大学医学部附属病院	羽田野義郎	石原俊治
鳥取赤十字病院	遠藤功二	竹内裕美
松江生協病院	奥龍一	眞木高之

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2026 年 2 月までをお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいこととお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究代表者：

島根大学医学部附属病院 感染制御部 羽田野義郎

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2483

松江生協病院

研究責任者 奥龍一

〒690-8522 島根県松江市西津田8丁目8-8

電話 0852-23-1111

鳥取赤十字病院

研究責任者 遠藤功二

〒680-0017 鳥取県鳥取市尚徳町 1 1 7

電話 0857-24-8111